

こうじょう さぎょう み リサイクル工場での作業を見てみよう!

きれいに洗ってリサイクルに出された紙パック



はいしゅつ かいしゅう
排出・回収



におろ せんべつ
荷降し(選別)

異物のチェックをして、大きなかたまりにします。

ひとつ900kg位あります。

こんぼう
プレス梱包

おおがたしゃ
大型車で、製紙工場へ



さいせい
再生

ジャンボロールができました。

長さは40,000メートル以上。

1日にトイレットペーパーが20万個位できます。



静岡にある製紙工場、大きなミキサーのようなパルパーという機械で溶かします。

1時間ぐらい揉み溶かし、富士山の地下水を使って紙の繊維とポリエチレンやインクなどの微細なゴミを取り除くために何度も何度もくり返し洗います。

せいひん
リサイクル製品へ

生まれ変わります!



供給食用牛乳パック約20個で1ロールのトイレットペーパーができます。

このトイレットペーパーは、皆さんが毎日きれいにしてくれる資源が無いと生まれません。

資源を大切にすることが、トイレットペーパーとなって形になりました。

地球の環境保全のために、大切な給食の時間を少しでも守っていただいて、限りある資源と環境を守っていきましょう。これからもご協力よろしくお願いします。

資料提供:株式会社 山田洋治商店